

(5)市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

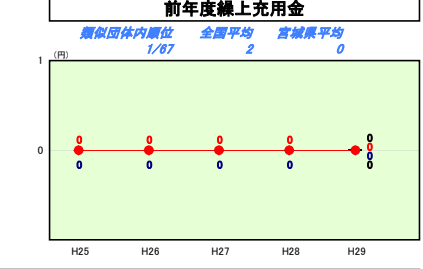
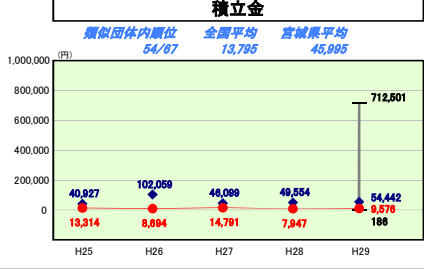
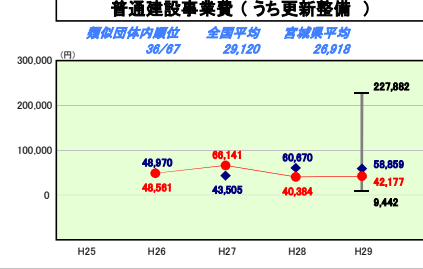
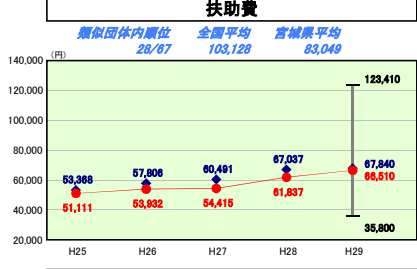
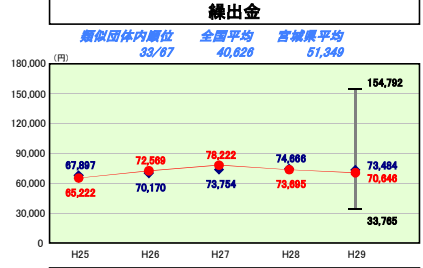
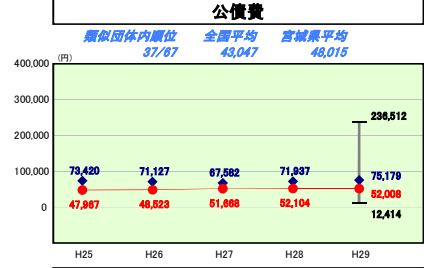
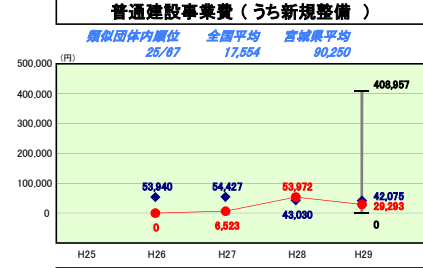
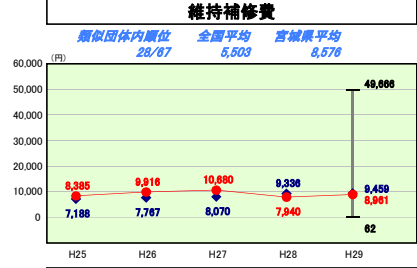
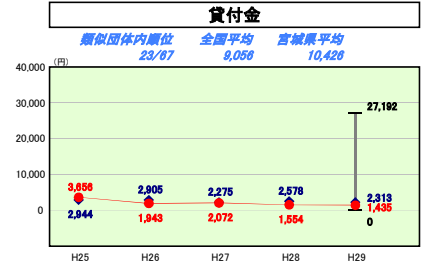
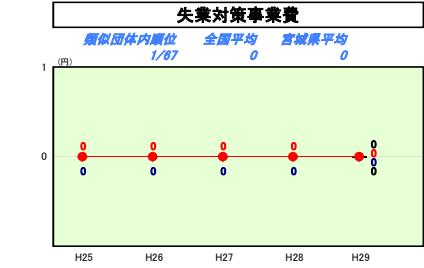
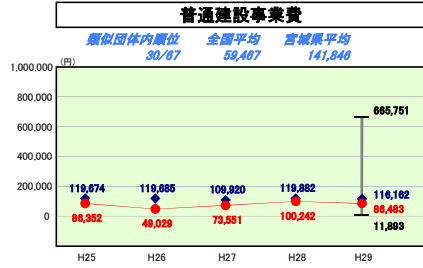
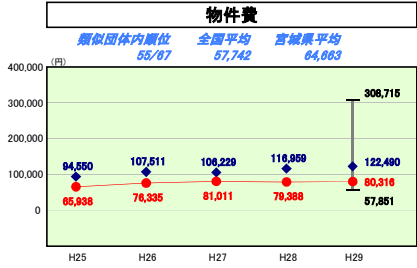
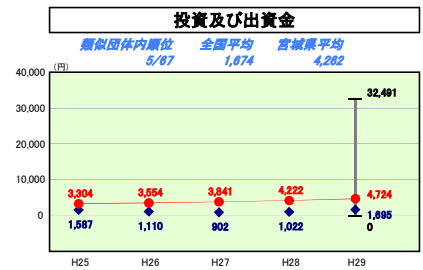
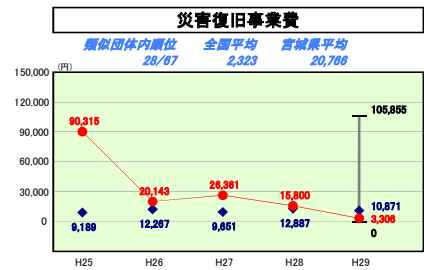
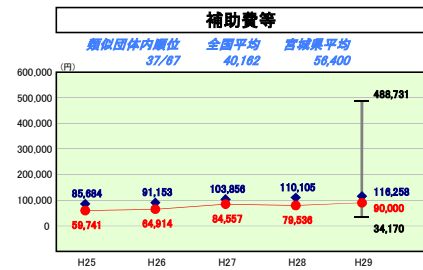
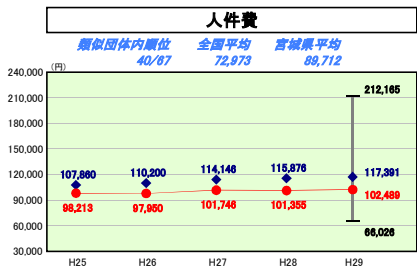
平成29年度

宮城県大郷町

人口	8,235人(H30.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	8,180人(H30.1.1現在)	実質実収比率	9.8%
面積	82.01km ²	実質負債比率	11.1%
歳入総額	5,102,471千円	市町村類型	H25 II-2 H26 II-2 H27 II-2
歳出総額	4,747,105千円	(年度毎)	H28 II-2 H29 II-2
実収支	287,805千円		
標準財政規模	2,903,241千円		
地方債現在高	4,431,018千円		

- 当該団体値
- ◆ 類似団体内平均値
- ┌ 類似団体内の
- └ 最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成29年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析値

歳出決算総額は、住民一人当たり576,454円となり、前年度比で9,165円減(1.6%)となった。人件費については、住民一人当たり102,489円となっており、平成25年度と比較すると4,276円(7.0%)、前年度からは1,134円(1.1%)増加しているが、ここ数年は1,000円前後の増減となっており高止まり傾向にある。類似団体と比較すると平成29年度で14,902円下回っており、低い水準にある。
 補助費等については、住民一人当たり90,000円となっており、平成25年度と比較すると30,259円(50.7%)、前年度比でも10,464円(13.2%)の増加となっている。一部事務組合負担金の増減が推移に大きく影響しており、今後も同様の傾向が懸くと考えられる。
 普通建設事業費については、住民一人当たり86,483円となっており、平成25年度と比較すると131円(0.2%)増加している。前年度比では児童館建設が平成28年度に完了したことなどにより3,759円減となった。公共施設等管理計画に基づき、事業の取捨選択を徹底していくことで、事業費の減少を目指すこととしている。
 扶助費については、住民一人当たり66,510円となっており、類似団体と比較して1,330円下回っているものの、平成25年度と比較すると15,399円(30.1%)、前年度比で4,673円(7.6%)増加となっている。障がい者自立支援費、障がい児通所給付費、保育事業委託等の増によるものと考えられる。